

女性がますます輝く環境づくりを目指して取り組んでまいります

たかがい恵美子 参議院議員



自民党改革本部第1回会合(9月20日)



新メンバーでの自民党総務会(8月30日)



沖縄県議選応援(5月25日)



宮崎県自民党女性局研修会(8月4日)

二期目も変わらず「現場第二」で働きます

皆さまの情熱にお支えいただき、新たな一歩を踏み出すことができました。これからも現場第一を貫いて丁寧に働かせていただきますので、変わらぬお力添えをよろしくお願い申し上げます。

女性政策の推進と党改革に取り組めます

党においては女性局長留任となり、役員各位のご助力を得ながら、かねて進めている7つの重点的な女性政策の

強化、全国各地を巡る女性版ふるさと対話集会の充実、加えて女性の政治参加促進のための人材育成支援などに積極的に取り組んでおります。

また、党政治制度改革実行本部役員に任命されました。国家の顔たる自民党総裁任期のあり方について、これから議論が進んでいくところです。

初の女性参議院会長の誕生

参議院自民党においては、女性初となる橋本聖子議員会長が誕生しました。選出にあたって推薦人を務めさせていただいたことで、私は候補者を担ぐ者

看護政策の提言が女性の活躍推進につながる

再選後の2か月で党務・公務あわせて延べ51都道府県に出張させていただき、各地で現場の声をお聞きしてまいりました。

党務で女性の声を聞き、それを党の女性政策へと反映しているのと同様、看護政策の提言にも、ますます力を入れてまいります。特にいま、最も重要

の純粹で熱い思いについて、改めて深く感じ入る経験をしました。お一人お一人の情熱によって築かれた尊い職責を全うすべく、日々精進せねばと気を引き締めています。

国会での活動

9月26日に召集された秋の臨時国会では、自民党派所属議員が43名(衆議院291名、参議院122名、両院議長1名ずつを除く)となり、名実ともに安定した政権運営のできる体制が整いました。

私は参議院において厚生労働委員会議事、資源エネルギー調査会理事、東日本大震災復興特別委員会委員を務めさせていただきます。

また8月から新たに看護政策について議論する場を設けました。これまで看護系大学院生やインターン生を中心に展開してきた、たかがい塾の発展型として大切に育てていきたいと思っております。私たちが関心を向けるべき政策の動向、国内・国外の政治情勢、看護職の置かれている状況など、幅広く政治活動に関する課題を取り上げ、一定期間のうちに成果を出していく予定です。

概要については折に触れ、様々な状態で紹介させていただきます。



兵庫県議会にて、偶然お会いしたかどま県議後援会の方と(9月2日)



宮城県大崎市の支援者の皆さまと(8月26日)



大分県看護連盟訪問(9月6日)



産後ケアシンポジウム(9月15日)



食事提供に先進的な取り組みをしている「八方美人」を視察(福井市、9月21日)